

DENON

スピーカー

SC-A11SG

SC-C11SG

SC-T11SG

取扱説明書

- お買い上げいただき、ありがとうございます。
- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに「保証書」・「製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内」と共に大切に保管してください。
- この製品は持ち込み修理対象製品です。
出張修理をご希望される場合は、別途出張料をご請求させていただくことになりますので、あらかじめご了承願います。
詳しくは、「保障と修理について」(P.7ページ)をご覧ください。

ご使用になる前に

安全上のご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずよくお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その絵表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



感電注意

△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。



分解禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。



電源プラグをコンセントから抜く

●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



火気禁止

火や炎を近づけない

本機の上でろうそくを灯す・タバコの灰皿を使用するなどの火や炎の発生しているものを置かないでください。火災の原因になります。



分解禁止

ねじを外したり、分解や改造したりしない

内部には電圧の高い部分がありますので、火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



禁止

内部に水などの液体や異物を入れない

機器内部に水などの液体や金属類、燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



水場での使用禁止

風呂・シャワー室では

使用しない

火災・感電の原因となります。



水ぬれ禁止

水滴や水しぶきのかかるところに置かない

雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。水がかかったり、濡れた状態で使用すると火災・感電の原因になります。



水ぬれ禁止

この機器の上に花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や水などが入った容器、および小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



機器の接続は説明書をよく読んでから接続する

必ず実施

テレビ・オーディオ機器・ビデオ機器などの機器を接続する場合は、電源を切り、各々の機器の取扱説明書に従って接続してください。

また、接続には指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。



長時間音が歪んだ状態で使用しない

禁止

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。



不安定な場所に置かない

禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となることがあります。



次のような場所には置かない

禁止

火災・感電の原因となることがあります。

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるようなところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になるところ



禁止

この機器に乗ったり、ぶら下がったりしない

特に幼いお子様のいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

重いものをのせない

機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。



禁止

移動させるときは

外部の接続コードを外してからおこなってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



注意

5年に一度は内部の掃除を

販売店などにご相談ください。内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。

特に、湿気の多くなる梅雨期の前におこなうと、より効果的です。なお、内部の掃除費用については販売店などにご相談ください。

目次

ご使用になる前に 2

安全上のご注意 2

目次 4

付属品について 4

この取扱説明書について 4

取り扱い上のご注意 4

接続のしかた 6

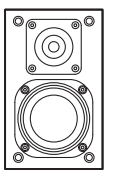
接続のしかた 6

サラネットのはずしかた 6

保障と修理について 7

主な仕様 7

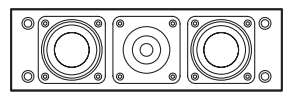
SC-A11SG



SC-T11SG



SC-C11SG



この取扱説明書について

記号について

- この記号は、関連する説明が記載されているページをあらわします。
- この記号は、補足的な説明や操作のヒントなどをあらわします。
- ご注意** この記号は、本機をお使いになるときに知っておいていただきたい注意事項や禁止事項、または機能の制約などをあらわします。

イラストについて

本書に使用しているイラストは、取り扱い方法を説明するためのもので実物と異なる場合があります。

付属品について

ご使用前にご確認ください。

① 取扱説明書(本書) 1

② 製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内 1

③ 保証書(梱包箱に貼り付けています) 1

④ スピーカーケーブル

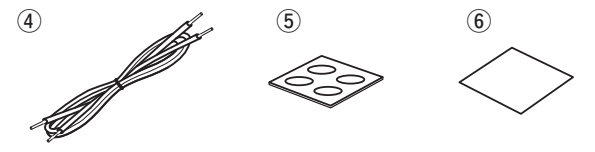
SC-A11SG用(長さ:約10m) 1

SC-C11SG用(長さ:約3m) 1

SC-T11SG用(長さ:約3m) 1

⑤ すべり止め(1シート4枚) 1

⑥ 拭き布 1



ステレオ音のエチケット



- 隣近所への配慮(おもいやり)を十分にいたしましょう。
- 特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。

取り扱い上のご注意

設置の際のご注意

スピーカーの音質は、部屋の大きさ・形態(洋室、和室)・設置のしかたなどの影響を受けやすいため、設置については次のことにご注意ください。

- 本機を直接床に設置すると低音が不自然に強調される場合があります。そのときはコンクリートブロックなどの固い台の上に設置してください。
- 本機をレコードプレーヤーと同じ台や棚の上に設置すると、ハウリングを起こすことがありますので、ご注意ください。
- 本機の近くに磁石もしくは磁石を備えた家具や器具などが置かれている場合、本機との相互作用により、テレビに色むらを発生させる場合がありますのでご注意ください。

ご注意

- 天井や壁への取り付けは安全性確保のため、専門施工業者へ依頼してください。
- スピーカーケーブルを足や手に引っ掛けて本機を落下させることのないように、ケーブルは必ず壁などに固定してください。
- 取り付け後は必ず安全性を確認してください。また、その後定期的に落下の可能性がないか安全点検を実施してください。取り付け場所、取り付け方法の不備によるいかなる損害、事故についても当社はいっさいその責を負いません。

すべり止めの貼りかた

本機をタイル貼りやフローリングの床のようにすべりやすいところでご使用になる場合は、付属のすべり止めを下図のように貼り付けて使用してください。

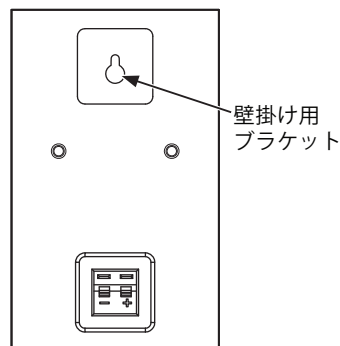
【SC-C11SG底面図】



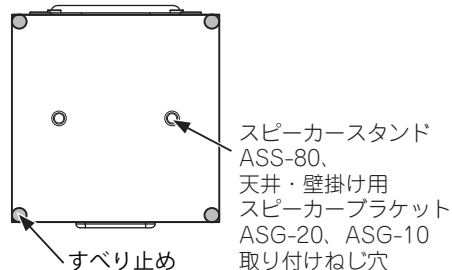
スタンドまたはブラケットへの取り付けかた

取り付けの際は、スタンドやブラケットの説明書に従い、十分注意してしっかりと取り付けてください。

【SC-A11SG背面図】



【SC-A11SG底面図】



結露(つゆつき)についてのご注意

本機を寒いところから急に暖かいところへ移動させたり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部に水滴が付くことがあります(結露)。結露したまま本機を使用すると、正常に動作せず、故障の原因となることがあります。結露した場合は、1～2時間放置してから使用してください。

お手入れについてのご注意

- キャビネットや操作パネル部分の汚れを拭き取るときは、柔らかい布または付属の拭き布を使用して軽く拭き取ってください。
※ 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤および殺虫剤などが本機に付着すると、変質したり変色することがありますので使用しないでください。

その他のご注意

- アンプの音量を極端に大きくして歪んだ音のまま再生することは、アンプやスピーカーにダメージを与える場合があります。適正な音量でお楽しみください。
- 本機を移動させる場合、サラネット越しにスピーカー部表面に強い力を加えると、スピーカーを破損させてしまうことがありますので、ご注意ください。
- 各スピーカーのツイーターの表面には小さな穴があいています。これはツイーターの音質を向上するためのベンチレーションホールと呼ぶもので、欠陥や故障ではありません。

接続のしかた

接続の際は、アンプの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。

- スピーカー背面の入力端子とアンプのスピーカー出力端子を付属のスピーカーケーブルで接続します。
- 左チャンネルのスピーカーは、アンプのL端子へ、右チャンネルのスピーカーはアンプのR端子へ、極性(+、-)を確認して接続します。
- アンプのいろいろなスピーカー出力端子があります。お使いになるアンプの取扱説明書を確認してください。

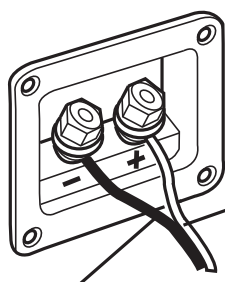
ご注意

- スピーカーをアンプに接続する場合は、必ずアンプの電源を切ってからおこなってください。
- 極性を間違えると、位相が変わったり、低音域のない不自然な再生音になってしまいます。正しく接続してください。

接続のしかた

スピーカー背面の入力端子とアンプのスピーカー出力端子を付属のスピーカーケーブルで接続します。

□SC-T11SG

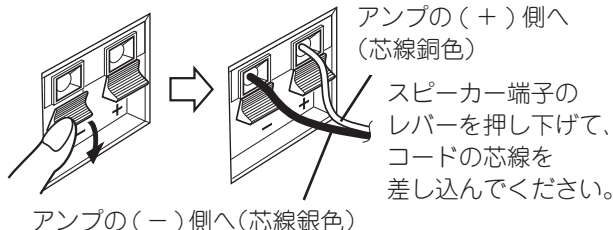


スピーカー端子のねじをゆるめてコードの芯線を差し込み、ねじを締めてください。

アンプの(+)側へ(芯線銅色)

アンプの(-)側へ(芯線銀色)

□SC-A11SG / SC-C11SG

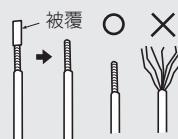


アンプの(+)側へ
(芯線銅色)

スピーカー端子の
レバーを押し下げて、
コードの芯線を
差し込んでください。

アンプの(-)側へ(芯線銀色)

1 スピーカーケーブル先端の被覆 をはずし、指でしっかりよじる。



2 端子を左に回してゆるめ、スピーカーケーブルをスピーカー端子の穴に差し込む。

3 端子を右に回して締め付け、芯線部分が穴からはみ出していないか確認する。



接続が終わったら、スピーカーケーブルを軽く引っ張り、確実に接続されているか確認をしてください。

ご注意

スピーカーケーブルの芯線どうしを接触させないでください。アンプの回路がショートし、故障の原因となります。

サラネットのはずしかた

スピーカー前面のサラネットは、取り外すことができます。

サラネットの取り外しかた

サラネットの両側を持って手前に引いてください。

サラネットの取り付けかた

サラネットの突起部とキャビネットの穴部を合わせて押し込んでください。

保障と修理について

□保証書について

この製品には保証書が添付されております。保証書は、必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間はご購入日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

ご注意

保証書が添付されない場合は、有料修理になりますので、ご注意ください。

保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理致します。有料修理の料金については、「製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内」に記載の、お近くの修理相談窓口へお問い合わせください。

□修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に

•正しい操作をしていただけずに修理を依頼される場合がありますので、この取扱説明書をお読みいただき、お調べください。

修理を依頼されるとき

•添付の「製品のご相談と修理・サービス窓口のご案内」に記載の、お近くの修理相談窓口へご相談ください。
•修理を依頼されるときのために、梱包材は保存しておくことをおすすめします。

□依頼の際に 連絡していただきたい内容

- お名前、ご住所、お電話番号
- 製品名……取扱説明書の表紙に表示しています。
- 製造番号…保証書と製品背面に表示しています。
- できるだけ詳しい故障または異常の内容

□補修部品の保有期間

本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。

□お客様の個人情報の保護について

- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- この商品に添付されている保証書によって、保証書を発行している者(保証責任者)およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

主な仕様

□ SC-A11SG

形式：2ウェイ・2スピーカー（密閉型、ブックシェルフ型、防磁設計）
再生周波数域：80Hz～40kHz
入力インピーダンス：6Ω
最大許容入力：40W (JEITA)、100W (PEAK)
平均出力音圧レベル：81dB (1W・1m)
クロスオーバー周波数：4kHz
スピーカーユニット：ウーハー（8cm コーン形×1）
ツイーター（2cm ソフトドーム形×1）
寸法：110（幅）×180（高さ）×130（奥行き）mm
質量：1.3kg

□ SC-C11SG

形式：2ウェイ・3スピーカー（バスレフ型、防磁設計）
再生周波数域：80Hz～40kHz
入力インピーダンス：6Ω
最大許容入力：40W (JEITA)、100W (PEAK)
平均出力音圧レベル：82dB (1W・1m)
クロスオーバー周波数：4kHz
スピーカーユニット：ウーハー（5.7cm コーン形×1）
ツイーター（2cm ソフトドーム形×1）
寸法：250（幅）×75（高さ）×130（奥行き）mm
質量：1.3kg

□ SC-T11SG

形式：2ウェイ・3スピーカー（バスレフ型、フロア型、防磁設計）
再生周波数域：45Hz～40kHz
入力インピーダンス：6Ω
最大許容入力：60W (JEITA)、120W (PEAK)
平均出力音圧レベル：83dB (1W・1m)
クロスオーバー周波数：4kHz
スピーカーユニット：ウーハー（8cm コーン形×1）
ツイーター（2cm ソフトドーム形×1）
寸法：200（幅）×920（高さ）×220（奥行き）mm
質量：4.9kg

※ JEITA：(社)電子情報技術産業協会が制定した規格です。

- 仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。
- 本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。

株式会社 **デノン** コンシューマー マーケティング

本 社 〒210-8569 神奈川県川崎市川崎区日進町2番地1
D&Mビル3F

お客様相談センター TEL: **044-670-5555**

【電話番号はお間違えのないようにおかけください。】

受付時間 9:30～12:00、12:45～17:30

(当社休日および祝日を除く、月～金曜日)

故障・修理・サービス部品についてのお問い合わせ先(サービスセンター)については、
次の URL でもご確認できます。

<http://denon.jp/info/info02.html>

後日のために記入しておいてください。

購入店名: 電話 (- -)

ご購入年月日: 年 月 日